

ここで紹介するニュースは、ほとんどの場合、日頃からOS・アプリケーション・アンチウイルスのデータベース等を常に最新の状態に保つこと、併せて、UTM導入等によるネットワーク全体の防御を行うことで対策できます。

## ●Windowsの脆弱性「MS14-060」を狙う攻撃が確認される

[http://internet.watch.impress.co.jp/docs/news/20141015\\_671517.html](http://internet.watch.impress.co.jp/docs/news/20141015_671517.html)

<https://technet.microsoft.com/ja-jp/library/security/ms14-060.aspx>



### このニュースをザックリ言うと…

- 10月15日に月例のセキュリティ情報で公表された脆弱性の一つ「MS14-060」を狙った攻撃をMicrosoftおよびセキュリティ企業数社が確認しています。

- 「Sandworm」と呼ばれる攻撃者グループが行っていたこの攻撃手法は、不正なPowerPoint ファイルを添付したメールを送信し、それを開いたユーザのPCにマルウェアを感染させるものとのことです。

### AUS便りからの所感等

- Sandwormの攻撃に関するMicrosoftの情報では、マルウェアに感染することにより、UAC(\*)による警告も表示することなく不正なファイルのインストールが行われる模様です。

\*UAC【User Account Control】ユーザーアカウント制御。Windows Vista以降のWindowsに搭載されているセキュリティ機能の一つ。管理者（アドミニストレータ：Administrator）権限を持つユーザに普段は一般ユーザと同じ権限しか与えず、ソフトウェアが管理者権限の必要な処理を実行しようとした際に警告ダイアログを表示して本当に実行してよいかユーザに確認する機能。

- 今後PowerPoint以外のファイルやWebサイトを介しての攻撃が行われる可能性も十分に考えられるため、そういった悪意のあるコンテンツの表示・ダウンロードを遮断するためにも、アンチウイルスやUTMによる確実な防御を行うようにしてください。

### INTERNET Watch

最新ニュース

- 「iTunes 12」公開、新機能の「ファミリー共有」に対応、デザイン刷新も [2014/10/17]
- バッファロー、中継器にもなる11a/b/g/n対応の無線LANルーター「WSR-600DHP」 [2014/10/17]
- 試用版を製品版に変えるクラックツール提供の男に不正競争防止法違反を初適用 [2014/10/17]
- バッテリー内蔵スキャナー「ScanSnap iX100」に新色スノーホワイト追加 [2014/10/17]
- pixiv、オリジナルマンガを無料配信、英語・中国語など多言語対応も [2014/10/17]
- Twitter、ツイートを1タップするだけで音楽再生できる「オーディオ

### ニュース

## サイバースパイ団「Sandworm」がWindowsの「MS14-060」脆弱性突く攻撃活動

(2014/10/15 20:07)

g+1 3 | B! 4 | ツイート 31 | いいね! 9 | Pocket 6

日本時間の10月15日に提供が開始されたMicrosoftの月例セキュリティ更新プログラム「MS14-060」については、この脆弱性(CVE-2014-4114)を悪用する限定的な攻撃がすでに確認されていたことを同社が公表しているが、そのゼロデイ攻撃は「Sandworm」というサイバースパイグループによって欧米の限定的なターゲットを狙って行われていたものだという。この脆弱性をMicrosoftに報告したセキュリティ企業の米iSIGHT Partnersが明らかにした。また、SymantecやTrend Microも公式ブログで解説している。

標的となっていたのはNATO、ウクライナの政府機関、西ヨーロッパの政府機関、エネルギー企業(特にポーランド)、ヨーロッパの通信会社、米国の学術機関。また、Symantecの遠隔測定によれば、この攻撃は8月以降に発生しているという。

「Sandworm」がターゲットにしていた組織(iSIGHT Partnersのプレスリリースより)

# ●DropboxユーザーのID・パスワード700万件が流出？ Dropboxは自社からの流出を否定



<http://www.itmedia.co.jp/news/articles/1410/14/news097.html>  
<https://blog.dropbox.com/2014/10/dropbox-wasnt-hacked/>

## このニュースをザックリ言うと…

- 10月13日、オンラインストレージサービス「Dropbox」の約700万件のアカウントをハックしたとする声明が出され、そのうち400件に関するアカウント情報がアップロードされました。
- 同サービスを運営する米Dropbox社は、アップロードされた情報は以前からネット上に掲載されていたものであり自社ネットワークから流出したものではないとしており、パスワードの変更ないし「2段階認証」の設定を呼びかけています。

## AUS便りからの所感等

- Dropboxの言い分の通り、一連の「リスト型攻撃」による不正アクセスの一端とみられる一方、約700万件というのはこれまでにない規模の流出であり、今後さらに大きなサービス、さらに大きな規模の流出が起こっても珍しくありません。
- Dropboxへの不正ログインにより、保存したデータから機密情報を読み取られる可能性の他、悪意のあるファイルがユーザのPC上に紛れ込まされている可能性も考えられるため、Dropbox社が呼びかけている対策をひと通り行った後、Dropboxに保存したデータに不審なものがないか、可能な限りチェックすることを推奨します。
- Dropboxと同種のサービスとしてはGoogleの「Google Drive」やMicrosoftの「OneDrive」等が知られており、今後同様の被害を受ける可能性が高いとみられるため、Dropbox以外のサービスを使用しているユーザも十分に注意を払うべきでしょう。

ITmedia ニュース > ネットの話題 > DropboxユーザーのID・パスワード700万件が流出？ ...

2014年10月14日 15時04分 更新

### DropboxユーザーのID・パスワード700万件が流出？ Dropboxは自社からの流出を否定

DropboxユーザーのIDとパスワードという数百件の情報がネット上に掲載されている。掲載した人物は約700万件のアカウント情報を手にしたと述べており、今後掲載する可能性をほのめかしている。一方、Dropboxは掲載されているIDとパスワードはDropboxと無関係だとしている。【UPDATE】

[ITmedia]

印刷 / PDF | ツイート 1,530 | いいね! 1,643 | チェック | 841 / 70 | Pocket | 202 | 通知

▶ 産業連携 | すぐシステム(即日できる)万全なデータ保護とは？  
▶ 小室淑恵氏に聞く、生産性を上げ、結果を出す術

DropboxユーザーのIDとパスワードだという数百件の情報がインターネット上に掲載されていることが分かった。掲載した人物は「Dropboxのユーザーアカウント700万件をハックした」とし、ユーザーから寄付があればさらにネット上に掲載するなど述べているが、真偽は不明だ。

```

1. ***** DROBOX HACKED *****
2.
3. 4,397,495 DROBOX ACCOUNTS HACKED
4. + PASTOR - @PASTOR - @PASTOR
5.
6. HOW RECENT - NEW ACCOUNTS PUBLISHED BY PASTOR
7. + As more BTC is donated - New pastores account will appear
8. + To take them, simply search for "DROBOX HACKED" and you
9. + WILL see an additional entry in this list everytime.
10.
11. FIRST TEEZER - HAS DROBOX ACCOUNTS TOO to get things going...

```

# ●Facebook を語るフィッシングサイトに注意



[https://www.antiphishing.jp/news/alert/facebook\\_20141007.html](https://www.antiphishing.jp/news/alert/facebook_20141007.html)

## このニュースをザックリ言うと…

- 10月7日、フィッシング対策協議会は、Facebookをかたるフィッシングサイトが存在することを確認したと発表しました。
- 発表の時点でサイトは閉鎖されておらず、また閉鎖されたとしても類似のサイトが別途開設される可能性もあるとしており、こういったサイトにアカウント情報を入力しないよう警告しています。

## AUS便りからの所感等

- URLを偽装した形のフィッシングサイトへの対策として、普段利用しているサイトは必ずブックマークからアクセスし、不審なリンクを辿ってアクセスしないようにすべきです。
- アンチウイルスやブラウザに搭載されたアンチフィッシング機能、あるいはUTMに搭載された同様の機能を活用し、フィッシングサイトへのアクセスを的確に遮断するよう対策を行うのが良いでしょう。

フィッシング対策協議会  
Council of Anti-Phishing Japan

HOME > ニュース > 緊急情報 > Facebookをかたるフィッシング (2014/10/07)

### フィッシングに関するニュース

#### Facebookをかたるフィッシング (2014/10/07)

緊急情報

2014年10月07日

概要  
Facebookをかたるフィッシングサイトの報告がありました。

詳細内容  
Facebookをかたるフィッシングサイトの報告がありました。

- 2014/10/07 15:00 現在フィッシングサイトは稼働中であり、JPCERT/CCにサイト閉鎖のための調査を依頼中です。類似のフィッシングサイトが公開される可能性がありますので引き続きご注意ください。
- このようなフィッシングサイトにてアカウント情報 (メールアドレス、電話番号、パスワードなど) を絶対に入力しないように注意してください。
- 類似のフィッシングサイトやメールを発見した際は、フィッシング対策協議会 (info@antiphishing.jp) までご連絡ください。

Facebook Login

Facebook

++ 拡大する